

# HARMONY

ハーモニー

「ハーモニー春日部」は春日部市男女共同参画推進センターの愛称です。女性と男性の調和(ハーモニー)やセンターと街との調和を願って名付けられました。また、男女が社会の対等な構成員として和音を奏でるという意味も込められています。

ふれあい ささえあい たすけあい

## ハーモニーフェスタ 2021

感動の記録



令和3年11月22日(月) ▶ 28日(日)



多くの学びと感動の輪が広がった、ハーモニーフェスタ2021。より多くの方に当センターの魅力を知っていただき、男女共同参画に関する様々な情報の交換・共有・交流の場として、実行委員会の主催で開催しています。令和4年も11月の予定です。

EL Cielo2020

ヴァイオリン:桜井大士さん

チェロ:橋本専史さん

ピアノ:高木梢さん



ハーモニーコンサート



「なぜ、あのメディアは炎上したのか」

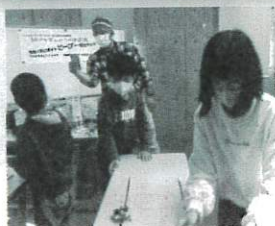
CMやドラマにおける女性の描かれ方

愛知工科大学 准教授 小林直美さん

男女共同参画 基調講演会



夢追いコンサート



親子で楽しめる  
科学教室



演舞披露



家族料理教室

この他にも楽しくて感動的な企画がたくさんありました。次回のフェスタにもどうぞご期待ください。



春日部市

# なぜ防災リーダーに女性参画が求められるのか？

ハーモニー春日部では、ジェンダー平等の立場や女性の積極的な参加を推進するため、色々なセミナーを開催しています。令和3年度多くの皆さんの関心を集めた講座は、6月に開催した『男女共同参画の視点から考える地域防災セミナー』でした。

## 男女共同参画の視点から考える地域防災



昨年6月、明治大学兼任講師・女性防災ネットワーク・東京呼びかけ人、瀬山紀子さんを講師にお招きして、女性や子ども、高齢者や障がいのある方々にも、生活用品に不自由なく、最低限の安心・安全が確保できる避難所生活のあり方について学びました。



瀬山紀子さん

## 女性の視点が不可欠の避難所生活

避難所生活では男性リーダーが多く、女性用品や粉ミルク・子ども用おむつ、離乳食などに意識が行かず、用意されなかった例もありました。男性の視線を気にせずに着替えができる更衣室や女性専用トイレの設置なども同様です。女性リーダーの参画が不可欠なことがわかります。

## 避難所生活

## 避難所の治安維持と

避難所の仮設トイレは暗かったり人のいる場所から離れていたり、しかも男女別でないことが多かったりします。見知らぬ人が多く、防犯面の不安も多いと考えられます。男性リーダーと女性リーダーが協力して対策を進め、避難所生活のルールの確立、事故や犯罪を未然に防ぐ工夫が求められます。

## 犯罪・暴力の防止

女性たちの要望の積極的な掘り起しと、女性たち自身のリーダーシップの発揮が重要だ、ということです。

### ■そのほかにハーモニー春日部が本年度行った代表的なセミナー



#### 認知症や要介護に備える 介護保険のポイント

介護サービスにはどのような種類があるのか、それはどこへ行けば受けられるのか等、介護の基本事項を学びました。



#### メンズアクションセミナー 「男性の料理教室」

休日のランチづくりなどに役立つ講座です。男性も日常の料理が作れるよう基本を学び、男性の家事参加の促進をしています。



#### 男性の家事支援講座 「清掃編」「整理収納編」

「男性の料理教室」と同じく、男性の家事参加促進を目指した講座です。2週にわたって、清掃や整理収納の経済的・精神的効果を学びました。



#### 話そう! 学ぼう! 「コロナ禍の仕事、悩みいろいろ」

コロナ禍で感じているストレスや悩みの対処法、心が軽くなるコツを学びました。講座中の参加の皆さんの笑顔が、成果を物語っています。

# 皆さんの悩みの解決策を、一緒に探しています！

ハーモニー春日部では「女性総合相談」「女性のからだ、母乳・育児相談」「女性のカウンセリング相談」「女性のための法律相談」「男性のための相談」を設け、皆さんのいろいろな悩みをお聴きし、解決策探しのお手伝いをしています。

## 相談者数は増加

ハーモニー春日部の相談の利用人数は、年々増加しています。

| 年度    | 相談者数 | 前年比    |
|-------|------|--------|
| 2018年 | 668人 | —      |
| 2019年 | 706人 | 105.7% |
| 2020年 | 826人 | 117.0% |

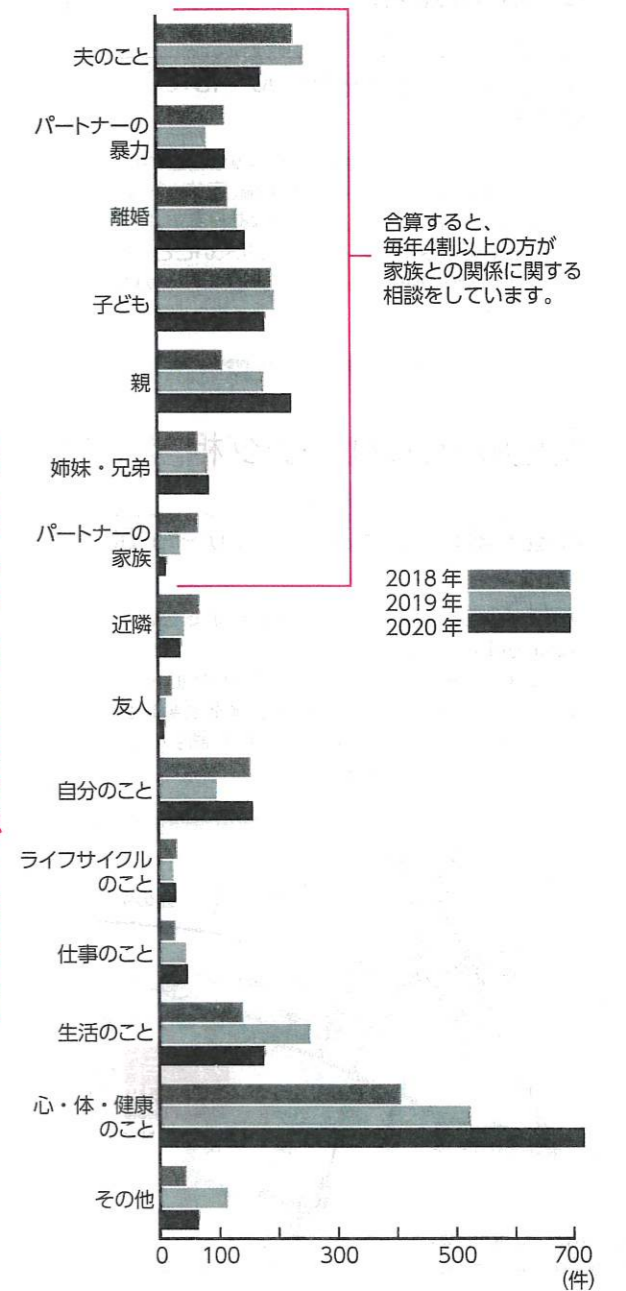
## コロナ禍で心や体の相談が増加

最近3年間の女性の相談内容は、右のグラフのような状況でした。

例えば夫婦間のトラブルや親子関係の問題、勤め先や近隣とのもめ事、健康不安や経済不安等の相談は、同時にそのほとんどが心に大きな負担となっていると考えられます。コロナ禍による外出自粛や経済不安・健康不安等が増え、グラフのように心の悩みを中心とする健康相談が年々増加し、相談内容の大部分を占めています。

また、夫婦関係や親子、姉妹・兄弟など、家族に関する相談は毎年4割以上を占めています。コロナ禍による収入減といった生活不安も、目を離せない項目です。

コロナ禍の影響による、夫婦間のDV(身体的暴力や言葉による暴力、生活費を渡さない経済的暴力や通信相手の詮索、外出制限など多種多様な暴力)は、数値的には大きな増加はありませんが、世間的には増加傾向にあるので注視しています。



### ■皆さんに寄り添う相談員からひと言

**A相談員**／女性総合相談の内容は広範囲にわたります。相談者の悩みの根底には、ジェンダーバイアス\*から生じる生きにくさや、辛さが隠されています。命に係わるDVや虐待等は、相談者の承諾を得て警察や保護施設等各機関と連携し解決を目指します。安全は確保されます。

**B相談員**／最近は50代の方からの相談が多いようです。子が巣立ち、夫との時間が増えると、ふと自分の生き方を振り返るのでしょうか。会社勤めには定年がありますが、家事は一生です。定年後の夫を「おーいお茶夫」にしないため、夫婦共の社会参画を勧めます。

\*「男らしさ」「女らしさ」などの男女の役割に関する固定的な観念や、それに基づく差別・偏見・行動など

# 秘密は守ります。ハーモニー春日部の相談

ハーモニー春日部では相談の内容に応じて以下の相談日を設け、相談に応じています。

## 女性の総合相談

女性相談員による相談

開催日:月・火・水・金 10:00~15:00  
電話相談可

どんなお困りごとにも相談に応じます。ご近所の噂話、ママ友との行き違い、職場での不満、家族(夫)の心無い言葉等々、どんな人にも悩み事はあります。性にまつわることや望まない妊娠など、話しにくいこともあるでしょう。私たちが相談にのります。一緒に解決の道を探していきましょう。

相談のタイプ 日時問等他

## 女性のからだ・母乳・育児相談

女性保健師による相談

開催日:毎週木曜日 13:00~16:00  
電話相談可

妊娠、出産、更年期などは、女性のからだの一大転機です。そんな大事な時期の悩み事に、対応します。出産・育児以外にも、様々な悩み事に起因する心の不安や、ご自身の病気や介護保険に関する相談事など、色々な不安、疑問にお答えしています。一人で悩まないで、お気軽にご利用ください。

相談のタイプ 日時問等他

## 女性のカウンセリング相談

女性カウンセラーによる相談

開催日:第1~第3土曜日 12:00~16:00

原因のわからない焦燥感や、自分を肯定できない感覚などに悩まされている人も多いはず。女性の生きにくさは、女性に求められる「女性の役割」に深く関わっています。今まで抑えていた感情を言葉に出してみませんか。敬意をもってお聴きします。話すことで、自分で何かに気がつくかもしれません。

相談のタイプ 日時問等他

## 女性のための法律相談

女性弁護士による相談

開催日:第4土曜日 13:00~16:00  
予約受付は当月1日から ※1年度1回まで

法律があなたの味方になってくれることはたくさんあります。職場での不利益、ハラスメント、離婚や子育て、相続など法律を知っていると、自分の不利にならないように問題を解決することができます。何か大事なことを決める前に一度、相談してみませんか。

相談のタイプ 日時問等他



春日部駅東口より(朝日バス)  
豊野工業団地行きバスに乗り約10分「ハーモニー春日部」にて下車

## 男性のための相談

男性産業カウンセラーによる相談

開催日:第1日曜日 13:00~16:00  
電話相談可 予約受付は前月1日から

不平や不満は大声で言えても、弱音を吐いたり愚痴を言ったりするのは苦手という人は多いものです。特に近しい人には、自分の弱みを見せるようで躊躇してしまうかもしれません。思いきって悩みを話すことで、今までとは違う、力を抜いた生き方ができることもあります。

相談のタイプ 日時問等他

## //////////////////// 編集後記 //////////////////////

「人によって作られた傷は人によって癒される」という言葉がありますが、この言葉はジェンダー平等、人権尊重を千鈞の重みをもって物語っています。SDGs提唱の新時代は「男らしさ、女らしさ」よりも「自分らしさの大切さ」の到来を指し示しています。ハーモニーを市民の中へ。

編集員:角田範夫

「MeToo」運動を契機に世界のあちらこちらで女性たちが声を上げるようになってきました。日本でも「KuToo」運動や「フラワーデモ」などがあります。勇気をもって声を上げる女性に心から支援を送りたいです。

編集員:成田亜都子

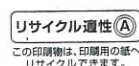
指定管理者 株式会社コンベンションリンケージ

## 春日部市男女共同参画推進センター「ハーモニー春日部」

〒344-0063 春日部市緑町3-3-17 電話 048-731-3333 開館時間 8:30~21:30 休館日 12/29~1/3

web/http://www.harmonykasukabe.jp

フェイスブック/ハーモニー春日部



本誌は再生紙を使用しています